

平成28年度第1回スポーツ推進審議会 議事録

- 1 日 時：平成28年5月31日(火) 14:30～16:30
- 2 会 場：青森市役所 本庁舎 2階 庁議室
- 3 出席者：奥 静子、柿崎 泰明、神 明彦、菅原 直人、高畑 重光、竹内 勝雄、
塚田 晴彦、中田 吉光、新井山 毅、増田 あけみ、森 淳子（11名）
事務局：部長 石澤 幸造、理事 横山 克広、次長 工藤 裕司、
課長 木村 久美子、副参事 田村 亜希世、主幹 富岡 俊一、
主査 澤 拓生、主事 榊 征也、主事 苫米地 登記子（9名）

4 概 要：

（1）委嘱状交付式

- ①開会
- ②委嘱状交付
- ③教育部長あいさつ 青森市教育委員会事務局教育部長 石澤 幸造
- ④閉会

（2）平成28年度第1回スポーツ推進審議会

- ①開会
 - 委員紹介
 - 事務局紹介
 - 「資料1. 青森市スポーツ推進審議会概要」について事務局から説明
- ②組織会
 - 会長・副会長の選出
委員より会長に増田あけみ委員の推薦があり、各委員及び本人が了承し、
会長が決定。
【会長あいさつ】
副会長の自薦・他薦がないため、増田会長より柿崎委員の推薦があり、各
委員及び本人が了承し、副会長が決定。
【副会長あいさつ】
 - ・会 長：増田 あけみ
 - ・副会長：柿崎 泰明
- ③会議
 - 1 「施設のあり方について」
 - 「資料2. 市内に所在する主なスポーツ施設【利用者数、稼働率】」に
ついて
 - 各委員からの自己紹介と意見

【委員】

スポーツ施設が足りないと思う。小・中学校の体育館を夜に借りている。スポーツ推進委員としては、日中は市民センターなどを借りて活動している。しかし、行事があると使えない状況である。

【委員】

高校野球に監督や大会運営の裏方など様々な立場に関わってきた。練習は恵まれた環境のみでやっているのは駄目。練習場所を探す苦勞をすることに人間の成長があるし、技術の上達もあると考える。

【委員】

スポーツ施設は、平日の利用者が少ない。どうやって利用してもらうか考える必要がある。市役所に体育館を合築するののも一つの方法ではないかと考えている。

【委員】

3歳から水泳を始め、30年以上水泳に関わってきた。東北では青森と福島に50mプールがない。今年、福島には50mプールが建設される予定である。青森も数年後に50mプールができる予定があるとのことなので、水泳の強化・復興のため、尽力したいと思い自己推薦し委員となった。

【委員】

小学校の施設で少なくなっているのがプールである。他の水泳ができるプールの利用率が高くなっている。小学校のプールはなくなったが、長期的な計画の中で、小学生や市民と一緒に泳げる施設があればいいと考えている。

また、どのスポーツ施設も利用者が増加傾向にある。短命県返上という点からもスポーツが果たす意味が大きくなっている。小柳小学校の体育館が新しくなるが、地域の中の体育館としていろいろな人が利用できる環境を整えていくことが市民の健康にとってもいいのではないかと。

【委員】

施設の問題と指導者の問題について考えていきたいと思っている。

【委員】

水泳が専門であるなら国体は、大会役員として参画した。また、秋の弘前の大会では競技役員として参画した。担当したのは苦情係である。予期せぬことは起こるものなので、自分の経験を生かし、アドバイスできればと思う。

【委員】

チーム青森に帯同し、北海道の遠征に行った。北海道はカーリングが強く、帯広や北見には小さいが通年使えるリンクがある。青森ではカーリングを高校生や年配の方も楽しんでいるので、通年使えるところやもう少し施設があればカーリングの街あおもりが広がるのではないかと。

【委員】

30年程前から中学校の体育教師と部活を指導してきた。以前は、施設といえば大会を開催するのに苦労した。今はその頃に比べるといろいろな施設ができたと感じる。中体連の歴代の会長は、子どもたちに夢と希望を与える中体連と言われていた。優勝を目指すのも大切だが、それだけではなく、スポーツに親しみ頑張る姿も大切である。

【委員】

あすなろ国体のテニスを見て、自分自身強くなりたいと思った。ジュニアの大会は全て全国大会を経験している。現在は、3歳から小学校6年生までのジュニアと一般にテニスを指導している。夏場は屋外の施設があるが冬場はテニス専用の施設がない。一般の体育館はテニス使用になっていないため怪我をする人が多い。

【委員】

人口減少社会に突入しているが、健康寿命を考えると施設はあったほうが良いと思う。スポーツ施設の場所、駐車場など市民の使いやすさなどを考えながら施設について検討する必要がある。

この後、現在施設がどのようになっているのかを見ていただいて、今後の会議の参考にしていただきたい。